

# 令和4年度カウンセリング実践講座実施要項

## 1 目的

今日の多様化した生徒一人一人の支援に資する生徒理解と個別指導の充実を図るため、教師の教育相談（カウンセリング）に関する資質向上を図るとともに学校における組織的な教育相談体制を構築する必要がある。

各学校における教育相談（カウンセリング）活動の活性化を図り、日常の相談実践を充実させ、個々の生徒の自己実現を促進するため、より高度な教育相談（カウンセリング）の専門的知識、技法を修得した教師を養成することを目的とする。

2 主 催 沖縄県教育委員会 （実施機関：県立総合教育センター）

3 対 象 (1) 県立学校及び公立小・中学校の教諭及び養護教諭  
(2) 教職経験5年以上で教育相談に関心があり、意欲のある者  
※中堅教諭等資質向上研修（旧教職10年経験者研修）等に該当する者は、受講を避けて下さい。  
※原則、次年度も現任校で勤務する職員とする。

4 募集人数 県立学校22人、公立小学校2人、公立中学校5人

5 研修期間 令和4年6月3日（金）～令和5年2月10日（金）  
原則として毎週金曜日の午後1時～5時に実施する。  
ただし、施設利用や講師の事情によっては、日程変更や夏季集中講義もある。

6 講師及び担当講座名（※R4年度予定）

講師氏名	職 名	所属大学・学部名	担 当 講 座 名
田中 寛二	准教授	琉球大学人文社会学部	カウンセリング特論Ⅰ カウンセリング特論演習
浦崎 武	教 授	琉球大学大学院教育学研究科	特別支援教育論
草野 智洋	准教授	琉球大学人文社会学部	教育臨床心理特論Ⅰ 教育臨床心理特論Ⅰ演習
田場 あゆみ	講 師	琉球大学教育学部	教育臨床心理特論Ⅱ 教育臨床心理特論Ⅱ演習
城間 園子	准教授	琉球大学大学院教育学研究科	教育・発達心理学特論 カウンセリング特論Ⅱ

7 研修（講座）内容

### (1) カウンセリング特論Ⅰ

諸パーソナリティ理論や諸カウンセリング理論の根底に流れている基本的な考え方と技法について学習する。特に、カウンセリングの準拠枠、面接の理論と技法、面接の過程等を中心に講義を進めるが、面接時における抵抗、転移、沈黙等の処理についてもふれる。

### (2) カウンセリング特論演習

カウンセリングの技法と展開の仕方等について演習をとおして修得する。主に、マイクロカウンセリングを採り入れて演習を行う。

### (3) 特別支援教育論

学習面や行動面に著しい困難をもっている児童生徒が、通常の学級の中に約6%いると報告されている（文科省：2006）。学習障害（LD）、注意欠陥／多動性障害（ADHD）、高機能自閉症等について講義や諸検査演習を行う。

### (4) 教育臨床心理特論Ⅰ及びⅠ演習

効果的な教育相談を行うため、生徒や家族の訴えを共感的に理解し変容をもたらす方法について、ロゴセラピーと人間性心理学の立場から講義し、実習を行う。

また、教育相談に関わる技能の向上だけでなく、教師自身の自己理解やストレスマネジメントについても取り上げる。

### (5) 教育臨床心理特論Ⅱ及びⅡ演習

いじめや不登校、非行などの学校不適応を起こしている児童生徒及びその保護者に対する心理的アプローチを講義し事例演習を行う。講義の中では、描画心理学からのアセスメントについても触れる。

### (6) 教育・発達心理学特論

現行指導要領の根幹を成す自己教育力の基礎理論である内発的動機づけや学習の原因帰属、教師と生徒の関係、コンピテンスを育てる教育などについて理解を深めるとともに児童生徒の各発達段階における課題と心理的特性等についても講義を行う。

### (7) カウンセリング特論Ⅱ

諸パーソナリティー理論や諸カウンセリング理論の根底に流れている基本的な考え方と技法について学習する。特に、カウンセリングの準拠枠、面接の理論と技法、面接の過程等を中心に講義を進めるが、面接時における抵抗、転移、沈黙等の処理についてもふれる。

8 各講座の実施時間数、回数及び担当講師（全27回（9科目×3回）の講座となります。）

（※R4年度予定）

講座名	1回当たりの時間数	実施回数	実施時間数	担当講師名
カウンセリング特論Ⅰ	4時間	3回	12時間	田中 寛二
カウンセリング特論演習	4時間	3回	12時間	田中 寛二
特別支援教育論	4時間	3回	12時間	浦崎 武
教育臨床心理特論Ⅰ	4時間	3回	12時間	草野 智洋
教育臨床心理特論Ⅰ演習	4時間	3回	12時間	草野 智洋
教育臨床心理特論Ⅱ	4時間	3回	12時間	田場 あゆみ
教育臨床心理特論Ⅱ演習	4時間	3回	12時間	田場 あゆみ
教育・発達心理学特論	4時間	3回	12時間	城間 園子
カウンセリング特論Ⅱ	4時間	3回	12時間	城間 園子

※ 9 各講師の講座担当時間数

(※R4年度予定)

講師氏名	担当講座名	1回時間数×回数=担当時間数
田中 寛二	カウンセリング特論Ⅰ	4 × 3 = 12
	カウンセリング特論演習	4 × 3 = 12
浦崎 武	特別支援教育論	4 × 3 = 12
草野 智洋	教育臨床心理特論Ⅰ	4 × 3 = 12
	教育臨床心理特論Ⅰ演習	4 × 3 = 12
田場 あゆみ	教育臨床心理特論Ⅱ	4 × 3 = 12
	教育臨床心理特論Ⅱ演習	4 × 3 = 12
城間 園子	教育・発達心理学特論	4 × 3 = 12
	カウンセリング特論Ⅱ	4 × 3 = 12

10 講座日程 (※R4年度の予定)

回	月	日	曜	講座名	回	月	日	曜	講座名
1	6	3	金	開講式	16	9	16	金	教育臨床心理特論Ⅱ
				カウンセリング特論Ⅰ	17	10	7	金	教育臨床心理特論Ⅱ
2	6	10	金	カウンセリング特論Ⅰ	18	10	14	金	教育臨床心理特論Ⅱ
3	6	17	金	カウンセリング特論Ⅰ	19	10	21	金	教育臨床心理特論Ⅱ演習
4	6	24	金	カウンセリング特論演習	20	10	28	金	教育臨床心理特論Ⅱ演習
5	7	1	金	カウンセリング特論演習	21	11	4	金	教育臨床心理特論Ⅱ演習
6	7	8	金	カウンセリング特論演習	22	11	11	金	教育・発達心理学特論
7	7	25	月	特別支援教育論	23	11	25	金	教育・発達心理学特論
8	7	26	火	特別支援教育論	24	12	2	金	教育・発達心理学特論
9	7	27	水	特別支援教育論	25	12	9	金	カウンセリング特論Ⅱ
10	8	19	金	教育臨床心理特論Ⅰ	26	1	13	金	カウンセリング特論Ⅱ
11	8	22	月	教育臨床心理特論Ⅰ	27	2	10	金	カウンセリング特論Ⅱ
12	8	24	水	教育臨床心理特論Ⅰ					修了式
13	8	26	金	教育臨床心理特論Ⅰ演習	※募集時の日程で変更があります。 (講師の都合のため) ご留意ください。				
14	9	2	金	教育臨床心理特論Ⅰ演習					
15	9	9	金	教育臨床心理特論Ⅰ演習					

※ 講師、担当講座、日程については変更することもあります。

※ 講師のスケジュール等で日程変更がある際は、事前に連絡します。

11 免許法認定講習について

当講座は、平成19年度より免許法認定講習に該当しない。

12 その他

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策のため、研修参加の際は体温測定等の健康状態の確認、マスク着用の徹底等のご協力をお願いすることがあります。
- ・ 講師、日程等については変更が生じる可能性があります。変更のある際には事務連絡、センターホームページにてお知らせいたします。